

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第159号



2019年12月11日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9



単組活動報告その3 神奈川土建一般労働組合横須賀三浦支部

定期大会で何度か訴えさせてもらいましたアスベスト裁判の報告です。インフルエンザウイルスより超々微細なアスベスト繊維が空気中を浮遊する環境の中で仕事をしてきた建設の仲間が、アスベストを吸い込み「肺がん」などにかかりアスベスト裁判を全国で闘っています。東京高裁、大阪高裁の裁判に引き続き、11月11日の福岡高裁でも国に対して11度目の「責任あり」の判決がでました。さらに国の責任に加えて2014年の福岡地裁判決では認められなかった企業の責任や「一人親方」への賠償も認定されました。残念ながら国と被告企業は上告期限の最終日に上告しましたが、多くの原告が悔しい悲しい思いですでに亡くなっています。大会であいさつした菅原さんも亡くなりました。アスベスト被害の全面救済と根絶のために今、東京高裁に向け公正判決を求める署名を集めています。どうぞ、ご協力をお願いいたします。

丸山ゆり子

拡大幹事合宿、今年も成功！

恒例の拡大幹事合宿は、11/30・12/1(土日)に民宿「はら」で開催され、のべ7人が参加しました。メインの講義は、県の労働センターの内海さんに、組合の基礎知識の講義をお願いし、松井さんも同席されました。本来必要な時間の3分の1でお願いしたため、駆け足になってしまったのと、参加者が少なかったのが残念ですが、膨大な資料があり、ビデオもあるので、各単組でご活用下さい。

夕食交流会では、カワハギ・イシガキダイ・アカハタ・マグロの刺身に舌鼓をうちました。

他の講義は、「人とアルコールとの関わり」「地域の介護施設」「敬愛する科学者」「みうらピースデー」で、順次内容をご紹介します。

尚、三浦市職労の松本委員長は、翌日からインフルでダウリ、うわまち病院でもスタッフがインフルで倒れ、加藤委員長は連続夜勤になりました。皆さん気をつけて。



秋の労組訪問に手応えあり！

11/19(火)、定例の未加盟労組訪問で、2つの自動車学校と全医労久里浜支部、2つの養護学校を訪問しました。全医労と岩戸養護学校では、役員不在のため面談ができませんでしたが、それぞれに加盟書と大会議案を手渡しし、和やかに会談しました。自動車学校も武山養護学校も、組合員の減少に悩んでいましたが、地域での交流に意欲を見せてくれて、特に横須賀ドライビングスクールと武山養護学校では、共通の知人の話題で盛り上がりました。